

2020年度（令和2年度）

福山市教育委員会会議録（第2回）

【5月15日（金）開催】

福山市教育委員会

福山市教育委員会会議録（第2回）

1 招集年月日 2020年（令和2年）5月15日（金）
午後2時

2 場 所 教育委員室

3 出席委員 5名

出席又は欠席	席番	名 前
出席	1	三好雅章
出席	2	柿原博樹
出席	3	菅田章代
出席	4	金 仁洙
出席	5	神原多恵

4 会議に出席した事務局職員

教育次長	佐藤元彦
管理部長	金尾直樹
学校教育部長	田丸 誠
教育総務課長	來山浩一郎
施設課長	小森満生
学校再編推進室長	藤井紀子
学校再編推進室主幹	井上誠之
中央図書館長	新延智子
学事課長	亀山貴治
学びづくり課長	井上博貴
学校保健課長	野宗幸司
福山中・高等学校事務長	前田 満

5 会議の書記

教育総務課総務政策担当次長	須藤 誠
教育総務課職員	杉野純一
教育総務課職員	中村千咲

【開会時刻 午後2時】

- 三好教育長 それでは、ただいまから、2020年度（令和2年度）第2回福山市教育委員会会議を開会いたします。
- 本日の議案ですが、事務局報告の1から5及び議第6号は、市議会への提出案件にかかるものであるため、議第8号、9号、12号は人事案件のため、福山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により秘密会として審議したいと考えます。また、審議の順番について、議第12号は審議の都合上、議事日程どおり行い、事務局報告、議第6号、8号、9号は、公開する案件の後としたいと考えますが、御異議はございませんか。
- 全教育委員 （異議なし）
- 三好教育長 御異議なしということで、これらの案件は秘密会とし、その他の案件は公開といたします。
- ではまず初めに、日程第1 教育委員会会議録の承認についてです。2020年3月17日開催の2019年度（令和元年度）第14回、3月25日開催の第15回の教育委員会会議録について、何かございますか。
- 全教育委員 （異議なし）
- 三好教育長 御異議ないようですので、教育委員会会議録を承認することとし、会議終了後、委員の皆さまの署名をお願いいたします。
- 日程第1 教育長の報告についてです。
- 教育長報告資料①の1ページをお願いします。
- 4月22日から寄附をいただいています。ホーコスからは図書充実に、ウエスギ、渋谷育英会、福山あいライオンズクラブからはマスクの寄附をいただいています。
- 5月1日の臨時中学校長会議は、5月の連休に入る前までに校長面談が終わらなかった中学校長に集まってもらい、これまでの取組と今後の取組について指示をしました。13日の学校訪問ですが、光小学校と鷹取中学校を訪問し、学校再開に向けて、教室を含めて、学校の感染防止対策について、手洗いやトイレなど現場を確認し、どのような対策を講じる必要があるか検討するために行きました。
- 以上です。
- 三好教育長 御意見、御質問はありますか。
- 全教育委員 （なし）
- 三好教育長 それでは、次に日程第3 議第5号 臨時代理の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出）を議題とします。
- 説明をお願いします。
- 來山教育総務課長 資料1 1ページをお願いいたします。
- 議第5号 臨時代理の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出）について御説明いたします。福山市教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第1項の規定により、議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について別紙のとおり臨時に代理したので、同条第2項の規定により、報告し、承認を求めるものでございます。
- 2ページをお願いいたします。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、議会の議決を経るべき次の議案について、市長から意見を求められたので、同意する旨を回答するものです。

3ページをお願いいたします。

令和2年度福山市一般会計補正予算(第1号)(教育委員会関係分)について御説明します。今回の補正予算は新型コロナウイルス感染症にかかる緊急対策を実施するためのものがございます。

最初に歳入です。歳入総額は11億2,912万6,000円です。

1の国庫支出金につきましては、教員用を除く端末3万6,358台の購入費のうち、補助対象台数の2/3にあたる10億9,071万円を、それから、小中学校等の感染防止のための物品購入費のうち、補助対象額の1/2である1,357万4,000円を、学校給食の食材キャンセルにかかる事業者への補填費用のうち、補助対象額の3/4である2,484万2,000円を計上するものです。

続きまして歳出です。歳出総額は19億4,673万4,000円です。

1 感染拡大防止策の強化であります。学びの保障の観点から、福山市立小中学校の全児童生徒に対する1人1台端末を加速させ、オンライン学習にも対応できる環境を年度内に整えるため、端末整備にかかる費用として18億7,926万2,000円を計上するものです。また、ガーゼマスク材料、消毒用防護服、体温計、消毒液の購入費として、2,714万9,000円を計上するものです。

2 市民への生活支援についてです。大学生向け奨学金の拡充として、当初予算の枠に加えて10人分、720万円を計上するものです。

3 中小事業者への支援についてです。学校給食の食材キャンセルにかかる加工賃の一部を事業者に補填するための費用として、3,312万3,000円を計上するものです。

補正予算の説明は以上です。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

全教育委員

(なし)

三好教育長

ないようですので、お諮りします。
議第5号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

全教育委員

(異議なし)

三好教育長

御異議ないようですので、議第5号は原案どおり可決しました。
それでは、次に、日程第5 議第7号 福山市文化財保護審議会への諮問についてを議題とします。
説明をお願いします。

來山教育総務課長

資料1の4ページをお願いします。
議第7号 福山市文化財保護審議会への諮問について、御説明します。
5ページをお願いします。
福山市文化財保護条例第13条第2項の規定により、次の指定文化財の解除について、福山市文化財保護審議会に諮問するものがございます。対象となる指定名称は、明王院五重塔内にあります、木造弥勒菩薩坐像及び両脇侍(不動明王・愛染明王)坐像であります。福山市重要文化財に指定

	<p>されていましたが、3月23日に広島県重要文化財に指定されたことから、福山市指定文化財の解除について審議会に意見を求めます。6～9ページについては写真等を掲載しております。</p> <p>説明は以上となります。</p>
三好教育長	御意見、御質問はありませんか。
柿原委員	今まで市の指定文化財だったものが県の指定になるということですが、査定基準はありますか。例えば、何年経ったからという経過年数の査定基準はありますか。
來山教育総務課長	何年経ったからという年数の基準について、確認します。
金委員	県指定とするにあたっては市から、県での指定をお願いしているのですか。または県が独自に見て、探して決定したのか、手続き的にはどちらですか。
來山教育総務課長	福山市から広島県にお願いしたかどうかについても確認させてください。
三好教育長	他に、何かありますか。
全教育委員	(なし)
三好教育長	ないようですので、お諮りします。 議第7号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	御異議ないようですので、議第7号は原案どおり可決しました。 それでは、次に、日程第8 議第10号 2021年度(令和3年度)に使用する福山市立小学校、中学校及び義務教育学校用教科用図書の採択方針についてを議題とします。 説明をお願いします。
井上学びづくり課長	資料1 10ページをお開きください。 議第10号 2021年度(令和3年度)に使用する福山市立小学校、中学校及び義務教育学校用教科用図書の採択方針についてです。 11ページを御覧ください。 1 採択方針です。2行目の後半、教育基本法、学校教育法、学習指導要領及び広島県教育委員会の採択基本方針に則り、本市の児童生徒に最も適切な教科用図書を採択します。また、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書については、児童生徒の障害の状態及び発達段階に適合したものを採択します。 2 採択する教科用図書についてです。 (1) 小学校用教科用図書(義務教育学校の前期課程用を含む) 全ての教科用図書について、昨年度採択した教科用図書を引き続き使用します。 (2) 中学校用教科用図書(義務教育学校の後期課程用を含む) 全ての教科用図書について、今年度、新たに採択します。

(3) 小中学校等の特別支援学級で使用する教科用図書

学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書を毎年度採択します。なお、13ページ資料1「2 検定・採択のスケジュール」には、検定・採択・使用開始の年度を記載しております。

11ページにお戻りください。

4 採択の観点についてです。採択に当たっては、次に示した(1)、(2)の観点に基づき、広島県教育委員会が作成する選定資料を活用して十分な調査研究を行い、最も適切なものを採択します。

(1) 中学校用教科用図書については、ア 基礎・基本の定着、イ 主体的に学習に取り組む工夫、ウ 内容の構成・配列・分量、エ 内容の表現・表記、オ 言語活動の充実を観点とします。

(2) 学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書については、ア 内容の特徴・程度、イ 内容の構成・配列・分量、ウ 内容の表現・表記、エ 印刷・製本の状態を観点とします。

5 採択手順についてです。14ページ、資料2を御覧ください。中学校等で使用する教科用図書の採択手順です。続いて、15ページ、資料3を御覧ください。特別支援学級で使用する教科用図書の採択手順についてです。

以上です。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

全教育委員

(なし)

三好教育長

ないようですので、お諮りします。

議第10号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

全教育委員

(異議なし)

三好教育長

御異議ないようですので、議第10号は原案どおり可決しました。

それでは、次に、日程第9 議第11号 2021年度(令和3年度)に使用する福山市立福山中学校及び福山市立福山高等学校用教科用図書の採択方針についてを議題とします。

説明をお願いします。

井上学びづくり課長

19ページを御覧ください。

議第11号 2021年度(令和3年度)に使用する福山市立福山中学校及び福山市立福山高等学校用教科用図書の採択方針についてです。

20ページを御覧ください。

1 採択方針です。2行目の後半、教育基本法、学校教育法、学習指導要領及び広島県教育委員会の採択基本方針に則り、福山中学校及び福山高等学校の生徒に最も適切な教科用図書を採択します。

2 採択する教科用図書についてです。

(1) 福山中学校用教科用図書

全ての教科用図書について、今年度、新たに採択します。

(2) 福山高等学校用教科用図書

全ての教科用図書について、毎年度、採択します。

4 採択の観点についてです。採択に当たっては、文部科学省の示す一般的指導事項及び福山中高等学校の教育課程に照らして検討し、最も適切

なものを採択します。なお、福山中学校用教科用図書の採択に当たっては、先ほどの福山市立中学校と同様に（１）～（５）の観点に基づいて調査研究を行います。

５ 採択手順についてです。２２ページの資料を御覧ください。中学校及び義務教育学校と同様に、手順や教科書選定会議、調査員の事務内容を記載しております。

以上です。

三好教育長 御意見、御質問はありませんか。

全教育委員 (なし)

三好教育長 ないようですので、お諮りします。
議第１１号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

全教育委員 (異議なし)

三好教育長 御異議ないようですので、議第１１号は原案どおり可決しました。
次に、日程第１０ 議第１２号 福山市中学校用教科用図書選定委員会委員の委嘱について、を議題とします。
当該案件は人事案件のため、秘密会とします。
傍聴人は一旦退席してください。

(傍聴人退席)

(秘密会部分削除)

三好教育長 それでは、これより公開とします。

(傍聴人再度入室)

三好教育長 次に、日程第１１ 議第１３号 福山市中学校用教科用図書選定委員会への諮問についてを議題とします。
説明をお願いします。

井上学びづくり課長 資料１ ２５ページを御覧ください。
議第１３号 福山市中学校用教科用図書選定委員会への諮問についてです。

２６ページを御覧ください。

福山市中学校用教科用図書選定委員会への諮問内容です。７月２９日までに答申をしていただくように教育長から諮問いたします。

三好教育長 御意見、御質問はありませんか。

全教育委員 (なし)

三好教育長 ないようですので、お諮りします。
議第１３号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

全教育委員	(異議なし)
三好教育長	<p>御異議ないようですので、議第13号は原案どおり可決しました。</p> <p>次に、日程第12 議第14号 2021年度(令和3年度)福山市立福山中学校及び福山市立福山高等学校の入学選抜の基本方針及び選抜日程についてを議題とします。</p> <p>説明をお願いします。</p>
前田福山中・高等学校事務長	<p>資料1 27ページを御覧ください。</p> <p>議第14号 2021年度(令和3年度)福山市立福山中学校及び福山市立福山高等学校の入学選抜の基本方針及び入学選抜日程についてです。</p> <p>28ページを御覧ください。</p> <p>福山中学校についてです。選抜の方法・合格者の決定につきましては、適性検査の検査1, 検査2, 志望理由書, 調査書により総合的に判断します。</p> <p>(4)の日程を御覧ください。適性検査は、昨年度と同じ時期の1月23日の土曜日としております。</p> <p>29ページを御覧ください。</p> <p>2 福山高等学校についてです。選抜の方法・合格者の決定につきましては、自校作成問題による学力検査の国語・数学・英語, 志望理由書, 調査書により, 総合的に判断します。</p> <p>(5)日程を御覧ください。学力検査は、広島県公立高等学校選抜(I)と同一日の2月3日水曜日としております。</p> <p>説明については以上です。</p> <p>この場を借りまして、前々回, 前回の教育委員会会議で受けていた質問にお答えさせてもらってよろしいでしょうか。</p>
三好教育長	はい, お願いします。
前田福山中・高等学校事務長	<p>まず中学校についてです。中学入試志願者減の分析はしたのかとの質問に対してですが、現在分析を行っているところです。志願者減については、「一過性のものである」や「たまたま少ない」ではなく、危機感をもって深刻にとらえています。「1 検査問題の難易度」, 「2 本校の魅力」, 「3 地域的な特徴の有無」等の視点から分析をしているところです。</p> <p>2の本校の魅力については、昨年度の学校の教育内容・授業などの取り組みについて学校内で評価し、授業改善が必要か等検討しているところです。</p> <p>3地域性につきましては、新入生, 塾, 小学校からの聴き取りを行う予定でしたが、現在こういう状況ですので、まだできていません。分析が途中で止まっているところですので、また改めて報告させていただきます。</p> <p>続きまして、高等学校です。前回入試日等につきまして質問を受けましたので説明をさせていただきます。まず1点目ですが、廣大附属福山高等学校の入試日と重複を避けることができないのかとの質問ですが、「広島県公立高等学校入学選抜実施要項」に基づき、県の公立学校の枠組みの中に本校も入っています。そしてこの時期に福山高校の次年度の選抜日程を決定しています。一方で廣大附属福山高校は、次年度入試の生徒募集要項を秋に公表すると聞いており、今現在廣大附属福山高校が同一日になるかはわかりません。</p>

続きまして、広島県立高等学校入学者選抜の選抜（Ⅰ）（推薦入試）と福山高校を両方受験することができないのか、受験の機会を多くすることができないのか、という質問ですが、「広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」で、選抜（Ⅰ）の志願者は、公立の2つ以上の高等学校の併願はできないとなっています。また、福山高校もこれにあたりますが、併設型高等学校の入学者選抜との併願はできないことになっていますので、たとえば、入試日を変えても現行では受験することができません。また、選抜（Ⅰ）の受験者は、専願なので原則希望した高校に合格したらその高校に進学すると思われれます。ですので、たとえば2校受けたとしても、推薦入試が優先されることとなります。ただし、本校を不合格となった場合や合格したが、本校を辞退した場合は選抜（Ⅱ）の一般入試も受験できます。現状では県立高校と市立高校を同時に受験することはできないこととなっています。

続きまして、入学者選抜の日の設定は市町の教育委員会に委ねられているのか、との質問ですが、先ほども説明しましたとおり、「広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づき、県の公立学校の枠組みの中で決定していますので県と市の教育委員会で決定していくこととなります。

また、中学校についてですが、国立中学校と私立中学校の適性検査日との重複はあるのか、との質問ですが、2020年度（令和2年度）は市内の国立中学校、私立中学校、近隣の私立中学校との重複はありませんでした。重複しているのは県立広島中学校のみとなっています。2021年度（令和3年度）については大学入学共通テストが1月16日、17日となっています。また福山高校の入試を2月3日に実施することとしています。福山中学校の適性検査日はこの間の1月23日の土曜日としています。県立広島中学校については例年1月の第4土曜日、福山中学校は第3土曜日に行ってきましたが、過去5回ではセンター試験の実施日により、令和2年度・平成31年度の2か年は第4週にずらして同一日となっています。その前の3回は第3週と第4週で別日でした。その間の志願者倍率は4.28倍、4.09倍、4.27倍となっており、重複していた平成31年度の4.16倍と大差がない状況でした。こちらについては重複しないようにしたいと思っておりますが、大学入学共通テスト、高校入試との関わりで現在のところは難しい状況です。

説明は以上です。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

金委員

私が前回質問したことと答えがずれていると思いますが、私は公立高校である県立と市立の2つは併願できないことは理解しています。国立と市立の高校を別日にすればいいのではないかという質問です。

今年度、市立高校には89名の募集に対して90名しか応募がなく、3名の方が不合格。前の年も92、93名で、1.07倍だったと思います。その前は1.6倍、その前の年は1.5倍でこのように過去2年間で1倍なのは2回だけです。同じ日の附属高校の試験は80名の募集に対して、250名くらいの応募がある、かたや同じ日に福山市立高校が入試を行って、そこには余分な人は誰も来ていない。それまでは少なくとも30人、40人、50人が上乗せできていたはずですが。

国立の試験日はまだ決まっていないことは別ルートで聞きましたが、国立と市立は機会を別にして調整するほうが生徒たちにとってメリットがあるのではないですか。同時にすることに生徒にどんなメリットがあるのですか。機会が2つに増えるほうがいいのではないかと思います。もし、高校から入学してくる2クラス分の生徒と、市立中学から持ち上がってきた

生徒とで学力差が歴然としていて、入学するメリットが無いのであれば、どう解消するかを考えなければいけないと思います。

昨年11月くらいに教育委員会で視察させてもらった神戸の灘中・灘高も5クラスが200名くらいだったと思います。中学から4クラスが6年間で同じ担任がみる、高校からは1クラス45人が入学してきて、資料をみると、ほとんどが関西で、関東からは2、3人しか来ていなかったと思います。福山市立高校の力をもっとあげようと思うと、一番は人格をどう養うかで、学力がすべて重要だとは思いませんが、学力あってこそ職業の選択肢が増えると思いますし、学力を高めていくことは重要なことだと思います。

そして、今まで通り中学から3クラス、高校から2クラス分を増やすというのをずっと続けても将来展望が見いだせないのではないかと危惧しています。それならば中学校を4クラスにして高校からの入学を1クラスにし、高校の入試日を別にするなど、いろんな考え方ができるのではないかという意見です。今のままではどうなんだろうという気がします。繰り返しになりますが公立高校は一緒にできないことは理解しています。国立の高校とあえて同じ入試日にする理由はどこにあるのかということを知っています。

教育次長

入試日ですが、これから附属福山高等学校と調整との指摘もありましたが、重複しないように話ができるのかどうかは相手方もあることですので検討させていただきたいと思います。現時点では公立学校の日程が先に決まって、附属高校が後から決まる流れになっていますので、話をしていきたいと思います。

高校の志願者が減っていることにつきましては、入試日程の関わりもあるかと思いますが、むしろ福山高等学校を志望する生徒を増やすための取り組みが必要だと考えています。現状の学校の取り組みに加え、目指すべき学校の姿を志望する生徒に提案するために、教育内容をしっかり作っていくことが大事だと考えています。

三好教育長

他にはいかがですか。

全教育委員

(なし)

三好教育長

ないようですので、お諮りします。
議第14号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

全教育委員

(異議なし)

三好教育長

御異議ないようですので、議第14号は原案どおり可決しました。
それでは、これより秘密会とします。

(秘密会部分削除)

三好教育長

予定しておりました議案は全て審議いたしました。他に何か、ありませんでしょうか。

來山教育総務課長

さきほどの議第7号で、広島県の文化財指定について説明の補足をさせていただきます。県と福山市、それぞれにとって重要かで判断し、指定をしています。県から市に働きかけたかどうかですが、県は県の文化財保護審議会が独自で調査をして決めるということです。市の文化財保護の指定にな

っていた場合は、市に対して指定をする旨の連絡があり、市は指定を取り消すという流れになっています。

説明は以上です。

三好教育長

他に何か、ありますか。

全教育委員

(なし)

三好教育長

ないようですので、本日の教育委員会会議はこれで終わります。

【閉会時刻 午後4時】